

# トンプソン中学校長が 教育委員会へ異動

ルイス教育長は2016年1月勇退



## 秦パ交流記

シリーズ No.10



食に対する期待値は低かった。しかし初日のウエルカムディナーで用意された豪華な食事  
に、良い意味で期待を裏切られた。「本場メキシコよりおいしいメキシコ料理が Tex-Mex  
(テックスメックス)なのよ」とパサデナの方は口をそろえて言う。アメリカナイズされ  
たメキシコ料理は日本人にも食べやすく、確かに美味しい。一生分のメキシコ料理を食べた  
かも?と思うほど、連日 Tex-Mex を堪能したのであった。

食べるのが趣味の私にとって、旅の楽しみと言え  
ばやはり食事である。当地グルメを目当てに旅する  
こともある。パサデナ訪問に際して、正直なところ、  
「テックスメックス」  
「やーハイ」

訪問団員 森幸恵

HELLO HADANO SISTER CITY FRIENDS!!

I hope this letter finds you all happy and healthy!  
I would like to wish Mr. Matsuo Kasuya and Mr. Satoshi Okazaki much happiness in their recent retirement from Honcho and Nishi Elementary Schools. Congratulations to Mr. Toshiki Takagi and Mr. Seiji Moriizumi on their appointments as new Principals at our Sister City Schools. We look forward to continuing our relationships with these two schools and their new Principals.

I am sad to tell you that Mrs. Toni Lopez is no longer Principal at Thompson Intermediate. She has received a promotion as a Curriculum Director at our school district Administration Building. The new Principal at Thompson Intermediate is Mrs. Melissa Allen, I also want to let you know that our Superintendent, Dr. Kirk Lewis, has announced his retirement effective January 2016. He wishes to spend more time with his family which includes three young grandchildren and has also just published his third book and is very interested in writing and publishing more books.

We are looking forward to viewing the 50<sup>th</sup> Anniversary Book of our Sister City and excited to see how this wonderful friendship has been captured in print. Again, a big HELLO from all of your friends in Pasadena.

Gayle Holder Carter  
President  
Pasadena-Hadano Sister City  
Association

要訳 友好協会の皆様、幸せでお元気でお過ごしのことと  
思います。本町小の糟谷校長先生、西小の岡崎校長先生  
のご勇退と代わって本町小の高木校長先生、西小の森泉  
校長先生のご就任おめでとうございます。

トンプソン中学校のロベス校長先生は、パサデナ市教育委員会の  
カリキュラム部長に昇任され、新校長先生にはメリサ・アレン女史  
がなりました。カーク・ルイス教育長は2016年1月教育長から引  
退します。3人のお孫さんと過ごす時間をとり、また、3冊目の本  
の執筆に興味を示しています。

50周年記念誌の刊行と私たちの友情がどのように記録されてい  
るか楽しみにしています。

パサデナ秦野姉妹都市協会  
会長 ゲイル・カーター



50年を通過し100年に向けて  
新たな組織と顔ぶれで取り組ん  
だHowdy第12号!!

「秦野とパサデナ」両市の「絆」が  
末永く広く続きますよう、老若男女の皆様の  
参加をお待ちしております。会員の皆様をは  
じめ、パサデナ市の人達との交流を希望され  
る皆様に「愛をこめて」贈ります。 飯塚記

# Howdy!

～秦野とパサデナの親善交流を応援しています

## 株式会社 藤野製作所

代表取締役社長 藤野歳記

秦野市曾屋338番地

発行 秦野パサデナ友好協会  
事務局 〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号  
(秦野市くらし安心部市民自治振興課内)  
TEL 0463(82)5118 FAX 0463(82)6793  
E-mail siminjiti@city.hadano.kanagawa.jp  
発行日 2015年9月30日



# 友好協会「平成の大改革」を図る

## …3部協業システム体制で新たな50年…

パサデナ市との姉妹都市提携50周年記念事業が終り、いよいよ次の50年に向けて、新たな第一歩を歩み始めました。協会の活動をさらに充実・発展させるために、組織を抜本的に変えました。従来は役員が中心となって活動の企画・運営に当っておりましたが、新たな50年に向けて3部協業システムを樹立しました。

従来の活動を「教育部」「普及部」「研修部」の3部に分け、役員だけではなく、全会員による分業と協業による体制で活動の工夫・改善を図ろうとするものです。

3部の活動は次のとおりです。

- 「教育部」・・・姉妹校、中学生英語スピーチコンテスト等への支援など
- 「普及部」・・・「Howdy」の発行、「市民の日」の出店など
- 「研修部」・・・姉妹都市フォーラム、研修視察等の企画など

### 初代各部長抱負

「平成の大改革」にふさわしい組織改革、第1年目の抱負を各部長は次のように述べています。

#### 荒川教育部長

今後50年の交流、発展に向けて若い人々が色々な形で参画することが大切です。作品交流やSkype交流、スポーツ交流など姉妹校の児童生徒はもとより、より多くの小・中学生がパサデナと繋がる喜びを体験してほしいと思います。中学生英語スピーチコンテストも国際交流も気軽に参加してください。

#### 砂子普及部長

新生普及部会は協会の広報活動と会員拡大・資金調達を目指します。広報活動は年2回発行する「Howdy」で会の活動状況やイベント、パサデナ市の近況等を紹介します。また、「市民の日」に出店し、会のPRと物品の販売を行います。収益金は会員・市民を海外に派遣する費用に役立てます。

#### 小島研修部長

「分業と協業」の性格、機能、位置づけの理解を深めながら、従来の幹部役員や事務局中心の運営から会員主体の運営の一助となれるように、頑張りたいと思います。今年度は新たにバスを利用しての視察旅行を計画するとともに、姉妹都市交流促進フォーラムの方法・内容の工夫も考えていきます。会員の皆様のアイデア・知恵をお貸しください。



市長と、はい、ポーズ!!

### 感動と感謝の一週間

## 秦野青少年団 パサデナへ

公募4名、スピーチコンテスト受賞者2名、随員4名が訪問

3/26 → 4/2

いつまでも  
**Best Friends**



バスも体験

ヒューストン空港では、パサデナ市の友好協会メンバーが歓迎横断幕で迎えてくれました。中高生は少し緊張した様子も見られましたが、歓迎パーティの頃には、とてもリラックスしていました。今回は青少年の訪問ということで、多くのメニューが考えられていました。訪問した学校は、Depart of Career and Technology High School (職業工業高校)とThompson Intermediate School (トンプソン中学校)でした。訪問にはスクールバスがホテルへ迎えに来てくれ、初めて実際のスクールバスに乗る経験をしました。2校とも生徒を案内役につけ、特に技術校では、秦野の生徒一人に案内役の生徒が一人つき、校内を案内してくれました。また、トンプソン中学校でも生徒の代表者15名ほどで案内をしてくださいました。各教室の授業では、秦野の生徒たちに質問をしてくださったり、音楽の授業では、実際に授業に参加させていただいたりしました。

### イズベル市長、ルイス教育長も歓迎

休日の2日間は、NASA、遊園地、ヒューストン自然科学博物館、ベイルックモールでの買い物など楽しく、有意義に過ごし、帰国前日はパサデナ市長を表敬訪問しました。市長自ら市長室を案内してくださいました。その後、教育委員会を訪れ、教育長カーク・ルイス博士が1時間を超えてお話をしてくださいました。最後は図書館でパサデナ図書館の利用者カードをいただき、必要であれば、インターネットでいつでもアクセスすることができます。楽しい1週間もあっという間に過ぎ、さよならパーティでは本当に別れるのが辛いと感じました。



設備に圧倒される職業工高ツアー

いよいよ帰国、ここで最後の大きなドラマがありました。飛行機が故障で飛び立たず、ホテルでもう1泊する羽目になりました。ともあれ、無事帰国。ありがとうございました。

### 叱られました～ 児玉弓依さん(高2) 感謝のMemory ゲーセンも訪問? 中戸川楠さん(高2)

ひとときわ印象強く残るファミリーステイ先での思い出は、ステイ先の2人姉妹と隣同士のベッド、夜遅くまで英語を教えてもらったり、日本語を教えたり、互いのことについて話したこと。夜ふかしが過ぎてお母さんに叱られたのもよい思い出。姉妹は言葉をゆっくり、はっきり発音、分からない単語は別の言葉にかえてくれたので、困ることはほとんどなかったです。また、必ずパサデナに戻っていきなさい。みんなにもう一度会いたい!!

パサデナ訪問ではたくさんのお発見があり、様々なことを学びました。その中でも印象に残ったのは、ホームステイです。ゲームセンターに連れて行ってくれたり、ドーナツやタコスをごちそうしてくれたりして、パサデナの文化を感じることができました。今でもホームステイで出会った子と連絡を取り合っていて、大切な友達です。その子と次会ったときに「英語が上手くなったね」と言われるように、これからしっかり勉強したいと思います。

### 岩田さん(西中)優勝 オーディエンス賞も

### 第5回中学生英語スピーチコンテスト

9月20日 文化会館

優勝 岩田真依さん (西中3年)  
2位 佐々木美宇さん(鶴巻中3年)  
3位 不野璃音さん (南中3年)

12名が熱い思いを伝える

回を重ねるごとに全体的にレベルアップし、表情豊かな発表となりました。講評では審査基準の要点が具体的に伝えられました。来年は出場者増を期待し、世界に羽ばたける扉となることを願います。



### 英語スピーチコンテスト出場でさらに国際問題に関心が

第1回中学生英語スピーチコンテストで発表を行った佐野さんは、その後、コンテストで発表したことをきっかけに、自分自身の道を切り拓いている。人々の前で自分の考えを訴えることは、今後の進路を決定付けることにもつながった。



佐野さん

中学3年生のときに参加したスピーチコンテストで、私は児童労働についてスピーチした。中学2年生のときに母に薦められて読んだ本がきっかけだ。私が普段食べているチョコレートは、児童労働によって働かされている子供たちの血と汗によってできている現状。その衝撃と、自分には何ができるのかをスピーチしたが、オーディエンスに現状を伝えることが当時の私にできる最大のことだった。それでも、「伝えた」ことで、この問題に興味をもってくれた人がいることで、自分の考えや自分が受けた衝撃を自分自身の言葉で伝える大切さを学んだ。

その後、現状を伝えるだけでなく、もっと国際問題について知識を増やしたいという想いで高校2年生の6月から半年間、一般財団法人国際開発機構が主催する“FASID 国際開発プログラム”に参加した。そこで、実際に国際問題の現場で働く方々の生の体験談を聞き、世界で起きている様々な問題を知ることができた。その年の8月、自分の目で現状を見たいと思い、タイのチェンライにボランティア活動のため行った。

一次号へつづく

立命館アジア太平洋大学1年 佐野香純

### お知らせコーナー

**市民の日** ☆11月3日(火) バザー提供品は会活動の大切なPR手段!! 提供をよろしく!!

☆バザースタッフ大募集!! きついノルマ一切なし! パサデナテントを共に楽しみましょう♪

**冬のミニトリップ** ☆来年2月 初の視察研修会開催 横須賀湘南国際村、横須賀市役所訪問予定

新体制に伴い、更なる会員親睦促進のため、近隣組織における組織体制や活動内容の視察の新企画

**姉妹都市フォーラム** ☆来年1月23日(土) 本町公民館で開催予定 お楽しみに～♪

**アトリエこみやま**

**月の輪倶楽部**

主宰: 込山 也寸子

芸術に国境なし!!  
国際交流を応援します!

秦野市寿町 2-10  
TEL: 0463-82-8858

人生の幸せはお口の健康から

診療時間 9:00AM~12:00PM 休診日 日曜  
2:00PM~7:00PM 祝祭日

**前島歯科医院** 一般歯科・小児

秦野市栄町5-21 TEL FAX 0463-83-8877